

9月補正予算の主な事業

市議会9月定例会は9月1日から24日までの24日間の会期で開かれ、条例案・補正予算案などが議決されました。一般会計の補正額は11億8,758万円で、補正後の予算額は608億9,591万円となりました。補正予算のうち、主な事業をお知らせします。



問合せ 市庁舎本館3階財政課 TEL0897-52-1314

コロナ対策
中小企業の
資金繰りを支援

2億6263万円

経営安定化資金の預託金を増額して融資枠を拡大し、信用保証料は融資時に前倒しして全額助成することで、中小企業の資金面での負担軽減を図ります。

コロナ対策
地域ポイントで
経済活動を活性化

1510万円

住民活動と市内経済活動の活性化を図るため、地域ポイントを提携店舗で商品・サービスと交換し、ポイントが循環する仕組みを構築します。
実施内容
体組成計などの測定機器の設置など、バーチャルイベントの開催、地域内循環モデルの検討・作成

事業期間

令和2年度～令和3年度



▲協力店舗などでも、測定ができるように

コロナ対策
光ファイバ通信網を
中川地区に整備

1億7073万円

情報通信技術を活用した働き方やICT教育などの推進のため、未整備地域での光ファイバ通信網整備経費の一部を整備事業者へ助成します。
対象 丹原町中川地区
(約千世帯)

コロナ対策
公共的空間の
安全・安心を確保

1億8997万円

公共施設の空調設備やトイレの改修・整備、窓口用飛沫防止パーテーションの設置などをを行い、感染症の拡大を防止し、利用者の安全・安心を確保します。
空調設備改修
総合体育館、市立周桑病院
トイレ洋式化改修

トイレ洋式化改修

市立保育所5園、市立幼稚園2園、公民館18館、市立周桑病院

屋外トイレ整備

玉津小学校、三芳小学校

パーテーション設置

西条市庁舎、各総合支所など

構想実現
こどもの国を改修し
チャレンジの拠点に

2450万円

こどもの国を改修し、産業情報支援センター・市民活動支援センターを移転。移住者やUターン人材を含む市民による新たなチャレンジの支援や市民交流の拠点になる複合施設を整備します。
事業期間
令和2年度～令和4年度
供用開始 令和4年7月予定



▲現施設は令和3年3月31日に全館閉館

福祉
心身障がい児(者)
施設の整備を補助

1367万円

多機能型重症心身障がい児(者)向け福祉施設の整備経費の一部を補助し、障がい児(者)福祉の充実を図ります。
設置者 (社福) 同心会

施設概要

児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護支援

安全安心
楠河分団の蔵置所を
1施設に集約

1441万円

既存3施設を1拠点に集約し、消防団の機能強化と、各種災害に迅速・効果的に対応できる体制を構築します。
所在地 楠甲506番地1
事業期間
令和元年度～令和3年度



▲完成イメージ

産業振興
米の生産・販売など
の取り組みを助成

2071万円

競争力のある米の生産・販売体制の確立、水田フル活用的高度化、持続的な水田農業の基盤づくりの実現に向けた取り組みの経費の一部を助成します。

事業実施者

J A西条、J A周桑

実施内容 育苗センター緑化

室整備、播種施設粒散布装置・農業機械導入など